※令和４年度以降入学生用

学校番号	T1202

令和5年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	4単位	年次	2･3年次
使用教科書	「高等学校　論理国語」（第一学習社）						
副教材等	特になし						

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

様々なテーマを扱った論理的な文章を読み、筆者の主張とその展開を捉える作業を繰り返すことで読解力を高めます。また、それらの文章に用いられている表現技法を学び、自身で活用できるよう作文課題に取り組みます。
作文課題には、メールの文章作成などの実用的な文章についての学習も含まれます。
本科目を学習する皆さんには、初読での理解は難しくても粘り強く取り組み続ける姿勢が必要とされます。

2　学習の到達目標

言葉による見方･考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質･能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識･技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会で必要な語彙や文の組み立て方を習得し、文章の構成等によって情報を整理する方法を身に付けている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、事物を論理的に捉える力を身に付け、自身の考えを深めたり他者に正確に伝える力を高めたりしている。	言葉による見方･考え方の広がりへの認識を深め、言語力を向上させようとするとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

〈 2年次 〉

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	「自分」と「他者」 ［教材］ P.22 自他の「間合い」	a：語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　書　］：本文の内容を受けて自分の考えを見直し、その主張を明確にしている。 c：筆者の主張を自身の経験に照らして考え、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	「自分」と「他者」 ［教材］ P.30「私」中心の日本語	a：語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　読　］：本文で挙げられている日本語の語彙を通じて、古来より日本人が「他者」をどのように意識してきたか読み取っている。 c：本文の日本語の語彙を、自身の経験に照らして理解しようとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	「社会」との関わり ［教材］ P.80 働かないアリに意義がある	a：語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　読　］：アリの生態の特徴と、人間社会の問題点がどのようにリンクするか読み取っている。 c：論理の展開を、表形式で積極的にまとめようとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	「社会」の関わり ［教材］ P.158 ボランティアへの参加を伝えるメールの文章を検討する	a：実用文には書き方のルールがあり、場面や目的に応じて書き方に工夫が必要な点を理解している。 b［　書　］：自分の考えが的確に伝わる文章になるように、表現の仕方を工夫している。 c：実用文の書き方が場面や目的によって異なることを、積極的に把握しようとしている。	考査	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
後期	「社会」との関わり ［教材］ P.89AI 時代の社会と法	a：語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　読　］：AI（人工知能）の発展がもたらす、社会と法の関係の変化を把握している。 c：テクノロジーの進化が、経済活動にもたらす変化を読み取ろうとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	論理の展開 ［教材］ P.70 推論とは何か	a：推論に関する語句の意味を理解している。 b［　読　］：主張の根拠の妥当性や、信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：推論の種類の違いを把握し、それぞれの事例について積極的に考え、その妥当性を検討しようとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	論理の展開 ［教材］ P.109 生体認証技術の発展と未来	a：語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　読　］：生体認証技術の発展と課題の理由を読み取っている。 c：生体認証技術の持つ課題が現代社会に与える影響について、考えようとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用
〈 3年次 〉

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	筆者の主張を読み取る ［教材］ P.186 身体の個別性	a:語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]: 「自己中心性」や「利他性」といったキーワードと比較したうえで、筆者の主張する「本源的自己中心性」を理解している。 c:本文の内容を通じて、「自己」を捉えなおそうとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	筆者の主張を読み取る ［教材］ P.24 ヒトの進化と現代社会	a:語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:本文中の例を表形式で整理している。 c:現代社会の問題を、自身に関わる事柄として理解しようとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	表現方法を磨く ［教材］ P.362 小論文を書く	a:原稿用紙の使い方を理解している。 b[書]:課されたテーマに対し、3段構成で小論文を書いている。 c:自身の考えを明らかにしたうえで、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	表現方法を磨く ［教材］ P.372 文章構成の型	a:文章の構成にいくつかの型があることを理解している。 b[読]:さまざまな接続の種類の中から、適切な表現を選択している。 c:文章構成や接続方法の学習を通じて、自身の表現をより効果的なものにしようとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 小テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
後期	文の読み比べ ［教材］ P.308 ローカル鉄道の改革と地域振興	a:主張とその前提や反証など、情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:ローカル鉄道の経営改善と地域振興が、どのような点で結びつき変化していったか読み取っている。 c:キーワードの関係性を整理して読み進めようとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	文の読み比べ ［教材］ P.314 重装備農業からの脱却	a:主張とその前提や反証など、情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:「重装備の農業」と「軽装備の農業」それぞれの特徴を整理したうえで、筆者の主張を読み取っている。 c:農業問題にとどまらず、社会全体に共通する問題として読み取ろうとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	変化を捉える ［教材］ P.287 現代日本の開化	a:語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:一般の開化と日本の開化との違いを整理しつつ、文意を捉えている。 c:本文の時代背景を理解したうえで、粘り強く読み進めようとしている。	考査 小テスト ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと … (50)時間

・読むこと … (90)時間